

科目名	卒業論文					単位	6.0
担当教員	北島 知量・丹羽 丈司・関口 博子・渡邊 幸良・目黒 達哉・村上 逸人・木本 有香・平野 仁美・下山 久之・平澤 恵美・大橋 徹也・社会福祉学科専任教員・小島 恵昭・伊東 眞理子・中神 洋子・井上 薫・吉田 みゆき・林 博幸・牧村 順一・木野 美恵子						
授業形態	演習	開講期間	その他	配当年次	4	授業番号	7307

●授業のテーマ

学生生活の集大成として卒業論文に取り組もう

●到達目標

学生生活の集大成・区切りとして卒業論文を書き上げる。

各自が卒業論文執筆を通じて、社会福祉学研究に必要なスキル獲得プロセスを支援することを目的とする。社会福祉に関係するさまざまな課題がある中で、関心ある領域において、自らが設定した研究テーマに取り組むためのスキル（問題発見・分析能、情報・文献収集、調査法等）を養成する。

●学習内容(授業概要)

3年次までに培った学習・研究スキルをさらにみがき、自身の問題提起・テーマ設定した研究課題に各自が取り組み、卒業論文を作成する。また、授業内でのプレゼンテーションやディスカッションを通じてそれぞれの研究活動を深める。

●学習内容(授業計画)

3年次に決めた担当指導教員のもとで、相談し、助言・指導を得ながら12月の指定期日までに提出すること。

1. 論文テーマ設定（問題提起・研究テーマの設定）
2. 卒論アウトライン、研究方法設定（研究計画・卒業論文作成スケジュールの設定）
3. 調査研究資料、文献研究収集法
4. 資料・文献の読解
5. 研究スキル
6. 論文作成作法（著作権問題・執筆ルール等）
7. 口頭試問(卒論発表会)概要作成法及びプレゼンテーション

●準備学習・事後学習の内容

毎回の発表を、自ら設定したテーマと比較検討し、違いや共通点をまとめておく。授業後は、自分のテーマに沿って、発表者から得た知識・技術に関連する領域についてさらに調べておく。

●成績評価方法・基準

執筆に対する姿勢（30%）提出された論文（70%）

口頭試問（発表会）に出席し発表しない者は評価しない。

●テキスト（必携）  
授業時に指示する。

●参考文献／その他  
授業時に指示する。

●履修上の注意  
担当指導教員の助言・指導を受けながら論文作成に取り組むこと。